



スイッチを押して噴水スタート(写真上)
歓声をあげて水に触れ合う(写真左)

子どもたちの歓声が響く

まちかどの泉夏開き式を開催

6月3日、市街地のオアシスとして親しまれているまちかどの泉の夏開き式が3年振りに開催されました。式には、総社南幼稚園の園児が参加。出水開始のスイッチを押すと、噴水から水が噴きあがりました。また、園児による歌とダンスも披露されました。式終了後、晴天の中で水遊びを楽しんでいました。

噴水は、9月30日までの午前9時から午後6時まで出水されます。

書の伝統を受け継ぐ

高木聖鶴児童生徒競書大会表彰式

名誉市民で書家の故高木聖鶴さんを顕彰する高木聖鶴児童生徒競書大会の表彰式が5月15日、総社吉備路文化館で行われました。

市内在住の小中学生104人が力作を出展。審査の結果、高木聖鶴賞に江川舜哉さん(総社西小2年)、小見山心寧さん(総社北小5年)、服部優海さん(総社小6年)、市長賞に前田悠生さん(清音小1年)、岸本仁見さん(就実中1年)、井上絢香さん(総社西中2年)、教育長賞に川上夏奈さん(総社東小2年)、柳井柚乃さん(昭和小4年)、江草凜乃さん(総社西中3年)、審査員長高木聖雨賞に芝崎伊知子さん(総社中央小3年)、池上華楓さん(秦小5年)、尾島花梨さん(総社小6年)、そのほか特選14点選ばれました。



高木聖鶴賞、市長賞、教育長賞、審査員長高木聖雨賞の受賞者



ミニフォト

大学の活動を知ってもらう



田子さんの講演に聞き入る来場者

5月27日、岡山県立大学でOPUフォーラム2022が開催されました。117点の研究成果の展示が行われたほか、株式会社エムテド代表取締役の田子學さんが、「デザインする行為」と題して講演を行いました。

見つけることができるかな



体が赤いオスの個体

ヒイゴ池湿地で5月中旬に県レッドデータブックの準絶滅危惧に指定されているハッチョウトンボが確認されました。このトンボは体長2センチほどで日本最小の大きさです。7月末まで、見ることができます。

地域のつながりを大切に



今後の活動について話し合う

5月17日、市婦人協議会総会が総合福祉センターで開催されました。研修として、児童文学作家の八束澄子さんが家族や地域の人とのつながりについて講演。参加者は、地域で連携・協力することの大切さを学んでいました。

使いやすくなった特別モデルが新発売

総社デニムマスク

5月24日、市内の障がい者就労継続支援A型・B型事業所が製作している総社デニムマスクの夏モデルと特別モデルが新たに発売されました。夏モデルとして、ダイヤモンド型にライトグリーンとライトピンクの新色を追加。特別モデルとして通常型にステッチ仕様、ダイヤモンド型に息マジラック仕様が加わりました。特別モデルはいずれも濃紺色です。市役所窓口やインターネット販売サイトAmazonなどで購入できます。

デニムマスクは、不織布マスクとの二重使用や不織布シートとの併用も推奨しています。



左上から、夏モデルのライトピンク、ライトグリーン。右上から特別モデルの息マジラック仕様とステッチ仕様

初夏の訪れを告げる光



浮き上がる光の軌跡

5月下旬から6月にホテルが市内で見られました。辺りが暗くなる午後8時ごろから、草むらや木々から飛び立ち、淡い黄緑色の光を放っていました。光りながらゆっくりと飛ぶ姿は、幻想的な空間を作り出していました。

地域で作る交流の場



参加者に振り付けをレクチャー

5月21日、菊池邸で山田ふれあい市が開催されました。会場では、地元産米粉で作った団子が入った「山田んご汁」を販売。うたごえ喫茶や傘踊りのステージなども行われ、訪れた人は地域交流のひとつを楽しんでいました。

競技を通じて親睦を深める



和気あいあいとラレーを楽しむ

5月24日に市長杯グラウンドゴルフ大会が市スポーツセンターで開催されました。晴天の中行われた同大会には約200人が参加。グループのメンバーで会話をしながら、はつらつとコースを回っていました。

家族を支える制度を伝える



参加者からの質問に答える

総合福祉センターで6月4日、障がいのある人を一時的に預かり、家族の休息や就労を支援する日中一時支援事業所の説明会が開催されました。参加者は、事業所の担当者から利用方法や支援内容について説明を受けていました。

1周年の感謝を込めて



チュッピも会場を盛り上げた

6月4日、総社移住・創業サポートセンターで、設立1周年を記念し、「そうじゃマルシェ&不動産情報フェア」が開催されました。飲食ができるブースが設けられたほか、不動産情報フェアや移住・創業相談会も行われました。

目指せサッカー選手



ボールタッチから始めよう

6月11日、総社北公園でサッカー教室が開催されました。市内の小学1・2年生など84人が参加。ファジアーノ岡山スポーツクラブコーチの指導のもと、貴重な体験を生かそうと、熱心に練習に取り組んでいました。